

面会についてのお願い（はなえくぼ共通）

愛知県独自の緊急事態宣言の解除に伴い、面会規制を条件付きで解除します。感染症感染拡大防止の観点から、引き続き条件を設けさせていただきます。面会の際は以下の10項目を守って面会をお楽しみ下さい。ご理解ご協力をお願いします。

1. 入館時の検温の実施（37.0℃以上は入館禁止）
2. 入館時の手指消毒の実施
3. 入館時及び面会時のマスク着用
4. 面会時間の制限（10分程度を目安に）
5. 一組につき2名以下での面会
6. 面会時は飲食禁止
7. 面会中の換気の実施
8. 社会的距離の確保
9. ユニット毎、決められた場所での面会
10. 13歳未満は原則入館禁止

※面会は同時に一組のみとしますので、それぞれのユニットへ事前に連絡をお願いします。その際、体調不良の有無や、感染発生地域への移動の有無を確認することがあります。予めご了承ください。



『祝・百歳』

利用者さんが満100歳をお迎えになられました！！平成20年からのお付き合いが始まって、丸12年が過ぎましたが、これからも長いお付き合いになりそうです。よろしくお願いします。鯛の生菓子でお祝いしました。



ありがとうございます

地元企業の方々からマスクを頂きました。見知らぬ方であったり、お付き合いのある方であったり、多くの方々からご厚意を頂きました。そして勇気を頂きました。シオンさん、市役所へ寄付してくださった皆さん、ありがとうございます。

お花見 ライブラリー

なんだかんだと言ってはみても、やっぱり桜が見たいんです！！という訳で、散歩がてら桜を見てきました。綺麗に咲き誇っている桜を見て元気を貰いました。



『気持ちに寄り添うケアを』

認知症の人の記憶障害と言うと、すぐに物事を忘れるとか、新しく物事を覚えられないなんてことを思い浮かべると思います。本当でしょうか？「ちょっとトイレに行ってくるわ」と言ってスタスタとトイレへ。「部屋行って寝るわ、おやすみ」と言って見た目が同じ扉が並ぶ中、迷わず自分の部屋へスタスタ。「ちょっとあんた、そこ私の席だがね」とプリプリ。面会に来たお客さんに「あんた、どこからいりゃあたの」とニコニコと。これははなえくぼで日常的に見られる場面です。ちゃんと新しいことをどんどん覚えてるんですよ。職員とお客さんの区別だって出来てしまうんです。書籍で認知症をみるのではなく認知症の人をみましようとして書いてる著者が、堂々と新しく物事を覚えられないと書いています。何を見てたんでしょうね。

はなえくぼの利用者さんは「ここは良いとこだね」と言ってくれます。これは積極的に本人にとって良い時間を過ごしてもらうために働きかけた結果だと思っています。実を伴わず「ここは良いとこだよ～」と耳元でささやき続けたら「あんたは嘘つき」「ここはひどいとこだ」となる危険が非常に高いので気を付けてください。ここが良い場所かどうかは本人が決めることなので、本人にとって良いことがどんなことかを見つけてあげて下さい。

20年前、認知症の人には記憶は残らないが感情は残ると学びました。あれから20年、認知症の人には記憶力も感情も残っていることを学びました。

ご見学随時受付いたしております。お気軽にお問い合わせください。

次回は、はなえくぼ扶桑便りです。どうぞお楽しみに！



グループホームはなえくぼ扶桑
丹羽郡扶桑町大字柏森字辻田398

(0587) 91-0110

グループホームはなえくぼひくみ

犬山市大字五郎丸字郷瀬川17番地1

(0568) 68-8096

グループホームはなえくぼ江南
江南市小机町長者毛西132番地

(0587) 52-3808

はなえくぼのホームページ

www.gh-hanaekubo.com

ブログも時々更新しています